

# セブ島通信

セブ日本人会報

2023年5月号  
(隔月発行)  
発行所  
セブ日本人会  
5th Floor  
Clotilde Commercial Bldg,  
ML Quezon St. Casuntigan,  
Mandaue City, CEBU  
TEL: (032) 343-8066  
FAX: (032) 343-7663  
発行人: 藤岡頼光  
編集人: セブ日本人会  
http://www.ja-cebu.com  
info@ja-cebu.com

## 第1回総領事杯 ゴルフトーナメント

セブ日本人会事務局

2023年4月30日の日曜日にセブカントリークラブにて、第1回セブ日本人会、セブ日本人商工会議所の合同ゴルフ大会である在セブ日本国総領事杯が開催されました。2019年までの20回は大使杯として開催されていたこの大会でしたが、コロナ中の2021年に総領事館に格上げとなつて、4年ぶり、そしてコロナ後初めての装いも新たに

した開催とあいなりました。前日夜に大雨が降り、コースのコンディションが心配されましたが、当日は曇り空のもと、暑くもなく、絶好のゴルフ日和となり、今年、参加していた方は合計55名、ダブルペリア方式で7時に第一組がスタートしました。最終組のスタートが9時すぎでしたので約2時間の時間差がありましたが、その間天候が

からご挨拶をいただき、その後、成績発表でした。この大会の商品は商工会の会員企業様などのご寄付等で例年60点以上、参加者全員が何らかの商品がもらえます。発表は例年通りブービーからの発表で、その後、跳び賞やドラゴン、ニヤピン、そしてこの大会ならではのドラ短(ドラコンホールで飛距離が最も短かった人に贈られる賞)な



ど数々の賞が発表されましたが、なかでも毎回恒例、ラッキー7の7位の賞品には大きなラジコンが用意されていました。上位発表では、3位が山根様、2位に西川様、そして優勝はネットスコア73の井上様で山地総領事からトロフィーが授与されました。ちなみにベスグロは86で対象者が丸山様、芳賀様の2名でしたが、ここでのルールで年長の芳賀様となつています。なお丸山様は日本人会のメンバーでしたが、ネットでも上位に入賞されていたところです。最後に商工会の井口副会頭の一本締めで第1回総領事杯は無事に終了しました。参加された皆様、本当にお疲れ様でした。次回もぜひ多くの皆様方のご参加をお待ちしております。

昨年からのコロナ禍での開催と違い、政府車両のパレードが復活して弔銃発射がありました。また、式典では残念ながら在セブ日本国総領事館のスピーチはありませんでしたが、日本人としては考えさせられる当時は再現した寸劇は今回もなく、当時の映像の上映等はあったものの、最後に、フィリピン、アメリカ、日本の3国間の友好の象徴である白い鳩を関係者が数十羽放鳥することで最高潮に達しました。



## 第78回

# タリサイ上陸記念式典

セブ日本人会理事 平松貴史



3月26日はセブ州にとって歴史的な日にあたります。78年前の1945年のこの日、アメリカの第401師団は、セブ州内で多くの情報を提供していたセブアナゲリラの支援を受け、タリサイビーチに上陸しました。当時、この地域は日本の占領下にありましたが、この上陸をきっかけに翌日の3月27日にセブ市が解放され、その後、8月29日にセブ島の日本軍が降伏しています。今年もタリサイ市からこの日の式典のご案内をいただき、参加させて

いただきました。コロナの影響で一時は参加できない時期もありましたが、昨年からの関係者を招待しての開催となつており、タリサイ市長をはじめ、各国領事館や軍の関係者、そしてベテランと呼ばれるフィリピンの退役軍人も参加されています。なお、中部ピサヤ諸島のフィリピン退役軍人庁(PVAO)所長のレジー・サバンダル氏によると、セブには第二次世界大戦の退役軍人が19人生存しているそうですが、今年には99歳のかた1名のみが参加したそうです。

式典後は、有志でサンペドロ要塞前の慰霊碑、そしてピセンテ・ソト病院記念病院の敷地内にあります南方第14陸軍病院関係者の慰霊碑で毎回恒例の慰霊供養をさせていただき



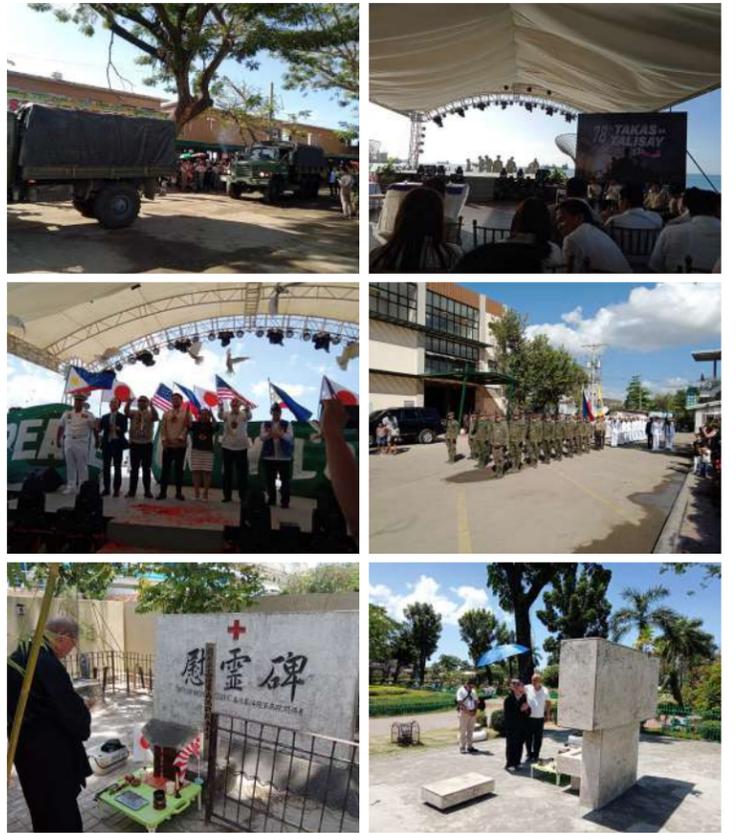
大きく崩れることなく、皆さんプレーを終了することができました。プレーが終わった組から、アカシア&ナラルームでそれぞれ昼食をとっていただきましたが、この日準備された昼食は日本料理の一流茶屋さんのお弁当とクラブハウスのブッフェで、最終組が来られた頃には、各テーブル毎に話も大いに盛り上がりつつありました。皆さんがそろって集計が終わったところで、山地総領事、商工会坪井会頭、日本人会の藤岡副会長

いたされました。コロナの影響で一時は参加できない時期もありましたが、昨年からの関係者を招待しての開催となつており、タリサイ市長をはじめ、各国領事館や軍の関係者、そしてベテランと呼ばれるフィリピンの退役軍人も参加されています。なお、中部ピサヤ諸島のフィリピン退役軍人庁(PVAO)所長のレジー・サバンダル氏によると、セブには第二次世界大戦の退役軍人が19人生存しているそうですが、今年には99歳のかた1名のみが参加したそうです。

式典の開催に先立ち、上陸が開始

PROGRAMME	MAIN PROGRAM
Part I - 7:00 AM I. Eucharistic Celebration	I. Thanksgiving Song
Part II I. Entrance of Government Vehicles & AFP	II. OBB
Part III - 8:00 AM I. Raising of Flags	III. Welcome Message - Hon. Richard "Chov" Aznar City Mayor, City of Talisay
II. Wreath Laying, By: Visayas Command, AFP	IV. Message - Hon. Gerald Anthony V. Gullas City Mayor, City of Talisay
III. Offering of Flowers	V. AVP
Part IV - 8:45 AM I. Main Program	VI. Tribute to Veterans - Ms. Maricelle Montellano
	VII. Message - ZIT. Leonardo F. Fabiano
	VIII. Message - CPT. Welmer C. Base FN(GSC) Chief of Staff, Naval Central
	IX. Dances of Countries
	X. Unity Dance
	XI. Closing Remarks - Hon. Lester Daan Chairman, Tourism Culture & Arts Commission
	XII. Releasing of Doves

Province of Cebu and City of Talisay Celebrates  
**78th**  
**TAKAS SA TALISAY**  
KAGAWASAN SA SUGBO  
Poblacion, City of Talisay, Cebu  
March 26, 2023 at 7:00 A.M.  
Mr. Kazuhito Matsuda & Members of the Japanese Association of Cebu Inc.  
 cordially invited



ております。なお、ピセンテ・ソトの慰霊碑は周辺が改装され、新しく

慰霊碑を囲む塀が設けられました。

## 新理事就任のご挨拶

セブ日本人会理事 宇佐美章



2023年から日本人会理事をさせて頂いたことになりました。

私は2018年にセブ島に移住しました。住み始めてから、想像以上に多くの日本人がセブ島で生活していることを知りました。日本人会の存在はフリーパーなど知っていましたが、ご縁がなく入会することはありませんでした。

そして2020年に入り、新型コロナウイルスの影響で多くの留学生や旅行者が帰国できずに困っていたところを日本人会が主導して臨時便を手配されたことが強く印象に残っております。また、2021年の12月にあった台風被害の後にも、日本

人会在セブ日本人のために様々なボランティア活動をされているのを知りました。現地の情報などはSNSやYouTubeなどによって容易に入手できるようになりましたが、日本人会は海外で暮らす日本人同士が困ったときに助け合うための存在として、とても価値があるのだと思います。

今回、ご縁があつて理事として関わることになりました。

私自身も多くの在セブの日本人のみなさまに助けられてきましたので、これからは少しずつセブに関わる日本人のみなさまに恩返しをできればと思っています。まずは久しぶりに開催される「盆踊り2023」でボランティアスタッフとしてがんばります。

## セブ日本人墓地 春の墓参

セブ日本人会事務局

2023年3月25日(土) 10:00より、リロアンのCalero Memorial Estate内にありますセブ日本人墓地において春の墓参を行いました。今年も日程調整があわず、お彼岸後に執り行いましたことをこの場をお借りしてお詫び申し上げます。

なお、今回はセブ邦友会の門馬会長をはじめ6名が参列し、石田武禅様にお経を唱えていただき、お彼岸供養をさせていただきました。

次回の秋の墓参は9月24日(日)の予定です。

### セブ日本人墓地の経緯

1998年以前

戦前からあつたセブ市ロレガ・サンミゲル市営墓地内の日本人墓地に不法占拠者が住み着き、墓石を掘り返されて無残な状態だったそうです。

1998年

セブ日本人会5代会長の高橋正則様が、セブで亡くなられた日本人のためにリロアンのCalero Memorial Estateの土地を5区画寄



付されました。

1999年

調布市延浄寺の網代正孝住職に「魂の移転」の宗教手続きをしていただき、これにより昭和初期からセブに永眠されていた日本人の魂がこのリロアンのセブ日本人墓地に移りました。以降、すみれ会(当時)の皆様が墓地の掃除などされていま

2006年

協議の末、セブ日本人会が管理することになりました。

2012年

この当時の5区画の土地を長方形にすべく、セブ日本人会が1区画を追加購入し、計6区画を管理することになりました。

2013年

たくさんの方々からご寄付を頂き、この6区画を囲って現在の墓地が完成しました。

### 理事の退任及び推薦理事選出のお知らせ

松田和人氏が一身上の都合により理事を退任されました。これに伴い、当面の間、藤岡頼光副会長が会長代理として職務を引き継ぎます。また、蝶谷正明氏、坂田浩幸氏、田中研吾氏を推薦理事に選出いたしましたのでご報告いたします。

[セブ日本人会会員の皆様へ]

## 2023年度 年会費納入のお願い

年額 4,800ペソ

※半年毎に2,400ペソでのお支払いも可能です。

### ①事務所でのお支払い(現金のみ)

日本人会事務員は平日の9時~16時で対応可。商工会事務員は会費のお支払いのみ対応可能です。

### ②銀行振込

お手数ですが、お振込み後にメールでご一報お願いいたします。振込先は以下のQRコードや、日本人会のHPをご覧ください。

### ③PayPalでのお支払い

ペイパルでのお支払いをご希望の場合には、以下のQRコードや、日本人会のHPから手続きをお願いいたします。

※支払いに関する詳細は日本人会HP (<https://www.ja-cebu.com/>) もしくは上記のQRコードからご覧ください。  
☎032-343-8066 (英語対応)



海外旅行に行くときは



# たびレジ レジ に必ず登録を!

「たびレジ」は、あなたの安全な旅行をサポートする外務省の無料情報配信、安否確認サービスです。

パスポくん



**もしも** のために!

あなたの渡航先の大使館、総領事館から最新の安全情報をメールで届けます。

**イザッ** というとき!

緊急時にはあなたの安否を確認します。

たびレジ

検索

いますぐ登録!! ➡

<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/index.html>



海外に3か月以上滞在するときは

# 在留届 を忘れずに!

在留届  で検索



<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/RRnet/index.html>

- 在留届は、旅券法により、海外に3か月以上滞在する場合に提出が義務付けられています。
- オンラインでの提出も可能です。

行きたい国の情報をGET!



外務省

## 海外安全ホームページ



iPhone



Android



App Store または、  
Google Play で検索

海外安全 

<https://www.anzen.mofa.go.jp/index.html>

お問合せ先

外務省領事サービスセンター

**03-5501-8000** (内線 2902, 2903)



国外居住者用

# パスポートの申請は オンラインで!



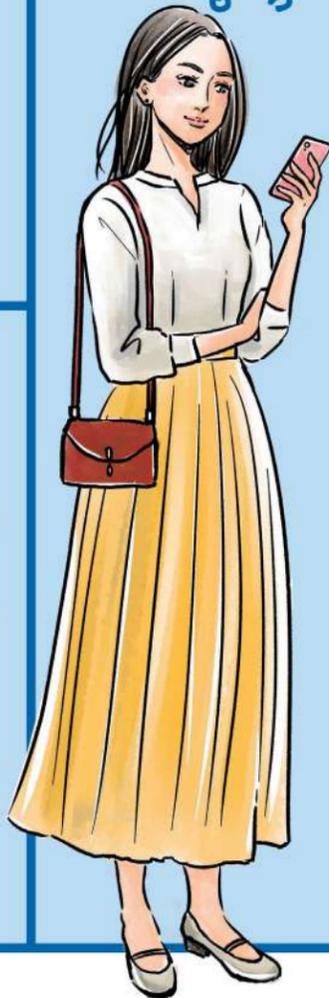
※オンライン在留届(ORRネット)への登録とスマートフォン専用アプリのインストールが必要になります。  
※新規申請や記載事項変更の申請に必要な戸籍謄本は、基本的に窓口で提出する必要があります。  
詳しくは申請先の在外公館のHP等でご確認ください。

手続き  
できるのは  
ありがたいかも。



24時間、ORRネットから

オンラインだから  
仕事が忙しくても  
空いた時間に  
手続きできるわ。



パスポートを  
受け取るときの  
一回だけ!



更新の場合、  
窓口に行くのは

スマホで手続き  
やってみよう!



そろそろパスポートの  
有効期限が  
切れるから

生まれた  
子供の  
新規の  
申請も、  
オンラインで  
できる  
なんて!



令和5年3月27日(月)スタート! パスポートの申請は  
オンライン在留届(ORRネット)から



外務省  
Ministry of Foreign Affairs of Japan  
外務省 パスポート  
<https://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/passport/>



オンライン在留届  
ORR (Overseas Residential Registration) net  
<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/RRnet/index.html>



アプリサイトから  
ダウンロード!  
パスポート申請(海外在留邦人用)アプリ

外務省海外旅行登録  
たびレジ  
<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/index.html>





● ひな祭り

3月4日の3時間目にひな祭りの行事を行いました。  
前の週の三時間目に、小学六年・中学クラスとJ1クラスが合同で、ひな人形を飾り付けました。以前は講師のみで飾り付けていましたが、セブではひな人形がない家も多く、生徒たちにも体験してもらおうということになりました。  
補習校のひな人形は、ずいぶん前に生徒の保護者の方に寄付していただいたものだ聞いています。七段飾りの立派なもので、毎年、組み立てているにも関わらず、いつも戸惑ってしまいます。  
人形の配置の写真もいつの間にか

● 卒業式

3月25日の3時間目に卒業式を行いました。  
昨年度の卒業生は小学部2名と中学部1名でした。  
4月1日の3時間目に入学式を行いました。  
本年度の新生入生は12名となり、全校生徒数は35名となりました。

● 入学式

突然、コロナによりロックダウンになり、補習校も2020年3月初旬に一時閉鎖となりました。卒業を目前にしていた生徒もいましたが、結局、何もできず、卒業証書だけを送ることになってしまいました。例

年、卒業生に卒業証書を授与する際には担任より一言が添えられるのですが、この年はそれもできず、以来、会えなくなってしまう卒業生のことが心残りになっていきます。  
昨年度はオンラインでの卒業式・入学式を行いました。今年も久しぶりの対面での式を実施することができました。  
来賓の皆様のご挨拶や送辞や答辞、新生入生への歓迎の言葉など、独特の緊張感がありました。これが対面での意義なのだなあ、と改めて感じました。  
コロナ以降、世の中の仕組みもずいぶんと変わり、わざわざ外出しなくても様々な用事が足せるようになりました。学校においても決して例外ではなく、単に知識を深めるという点においては、オンラインでも十分に可能であると思います。実際に、約2年間、現地校でもオンライン授業のみを受けていた生徒たちの間では、対面授業が再開するにあたり、毎日の登下校が一番つらいとのことでした。しかしそれでもみんな友達に会えるのが楽しみだと言っていました。現地校でも補習校でも、学校に友達に会うために行くという生徒も少なくなく、それはとても素晴らしいことだと思っています。  
本年度の新生入生は12名ですが、そのうち新1年生は3名です。残りの9名の年齢も年齢もバラバラです。以前の移住されるご家族というのは、保護者の仕事の関係でセブにいらっしゃる方がほとんどでした。その後、お子様の留学を目的とした母子移住が増えましたが、コロナによりほとんどの方が

帰国してしました。コロナが落ち着いてきて、また家族での移住が増えていて、そんなことが今年の新入生にも関係しているように思います。これもまたコロナがあったからこそ、仕事の仕方、つまりは生活の場を自由に選べる収入の得方が多様化しているのではないのでしょうか。  
さて、毎年、講師の頭を悩ませるのがクラス編成です。講師も限られた人数しかおらず、教科書クラスはすべて複式クラスとなり、2学年を一人の講師が担当しています。低学年は、フォロワーも必要のために卒業生などのボランティアを募りお手伝いをしてもらっています。また今年には日本語クラスを一クラスにしました。人数的には二クラスにするのがベストなのでしょうが、年齢やレベルで考えると、人数が偏ってしまうのです。講師の間で何度も話し合い、一クラスにし、年齢の高い生徒を中学生クラスにすることにしました。  
補習校は週に一度で、しかも3時間しかありません。なのでできることは限られています。対面授業となればばらく経ちますが、生徒の様子をみてみると、みんな楽しそうに登校してきてくれていきます。休み時間には友達と遊んだり、本を読んだりしています。  
コロナが落ち着いてきて、ようやくコロナ前とほとんど変わらず生活ができるようになったように感じます。世の中のしくみや価値観がすごい勢いで変化していく中、補習校の意義も再度考えなくてはならないような気がしています。日本のカリキュラムで学習することよりも、友達と日本語を心置きなく話せる場所、日本の文化や習慣を体験できる場所として存在すること。そのためにはどうしたらよいかを講師一同、試行錯誤をしながら努力していきたいと思っています。

Bon Odori 2023 協賛企業・団体

ご支援ご協力頂いた方々、誠にありがとうございました。

- Adways Philippines Inc.
- ALOMA Construction Services
- ATTIC TOURS PHILLIPINES, INC.
- bai Hotel Cebu
- Big hotel
- BigBlue Logistics Corporation
- Blue Lane Customs Brokerage
- CEBU DENTAS INTERNATIONAL INC
- Cebu Iwakami Corporation
- CEBU MITSUMI INC.
- Cebu Pot
- CEBU Trip
- CEBUOGAWA PHILIPPINES INC
- CENAPRO CHEMICAL COROIRATION
- DASH ENGINEERING PHILIPPINES INC.
- Dino Diez
- Dragon Fireworks Cebu
- ECC FOREIGN LANGUAGE INSTITUTE OF
- Friendship Tours and Resorts Corporation

- FUJIMOLD PHILIPPINES INC.
- GET Green Transport Inc.
- GG Company Inc
- Global Language Centre Svcs.Inc
- Howdy Lemon Japan Inc.
- International Pharmaceuticals, Inc.
- Jpark Island Resort and Waterpark
- KYOCERA Document Solutions Development
- Mandaue City
- MeRISE English Academy
- N-PAX Cebu Corporation
- NEC TELECOM SOFTWARE PHILIPPINES
- Ng Khai Development Corporation
- NISHIDA PROPERTY MANAGEMENT ,INC.
- Nonki Japanese Restaurant
- NUTSRV PHILIPPINES CORP.
- Philippine Airlines
- PHILIPPINE RETIREMENT AUTHORITY
- Philippine Spring Water Resources, Inc.

- Primary Properties Corporation
- Profood International Corporation
- QQ English
- QUEST DENTAL MATERIAL CORPORATION
- Smart Communications Inc.
- Sto Nino Mactan College
- Sunpride Foods, Inc.
- TAIYO YUDEN
- The Japan Foundation, Manila
- TOA KIKO CEBU CORPORATION
- TOYOKO INN
- TSUNEISHI HEAVY INDUSTRIES (CEBU),INC
- セブ日本人旅行業協会
- ラプラセブ国際大学
- セブ邦友会
- 在セブ日本国総領事館
- 早川諒

盆踊り 2023 実行委員会一同

便利な IDカード

**セブ日本人会**では、協賛店／協賛ホテルでお得な特典を受けることができる ID カードを発行しております。緊急時の連絡先や簡単な身分証明としてもご使用いただけます。  
会員の 18 歳以上の配偶者・ご子息に限り有料で発行いたします。

未だ ID カードの手続きをされていない会員の方もこの機会に取得されることをお勧めします。ID カードの更新、新規は無料です。紛失などで再発行の場合は実費費用負担をお願いしています。負担額は 200 ペソです。

**セブ日本人会 協賛店／協賛ホテル一覧**

食材店

町屋マート  
三河屋

ホテル・ビーチリゾート

Movenpick Hotel Mactan Island Cebu  
Shangri-La's Mactan Resort and Spa Cebu  
Marco Polo Plaza Cebu Hotel  
Waterfront Cebu City Hotel  
Waterfront Airport Hotel  
Waterfront Insular Hotel Davao  
Jpark Island Resort & Waterpark Cebu  
Maribago Bluewater  
Blue water SUMILON ISLAND  
Blue water PANGLAO BEACH  
Lubi Resort Santander  
Anemone Resort and Tours Cebu  
Kandaya Resort Hotel

ダイビング・マリンスポーツ

アクアマリンオーシャンツアーズ (マリンアクティビティ)  
ブダンディン・マリン・ダイバー  
アクアバディス  
エメラルドグリーン・ダイビングセンター  
ーマクタン店  
ーサンタダー店  
ーモアルポアル店  
ーボホール店

飲食店

【マンドラウエ市】  
オイスターベイ (シーフード)  
Tao Yuan (中華料理)  
松之屋 (和食)  
Hangout Nobushi

【マクタン島】

Oishi Cebu Japanese Restaurant / 旧だるま (和食)  
夜桜 (和食)  
Euphoria Mactan Resto Bar

【セブ市】

はる / 旧さっちゃん (お好み焼き)  
ータランバン店  
悟空 (和食) マボロ店  
夢屋喜兵衛 (和食)  
秋田 / AKITA (和食)  
Mio Cafe and Restaurant (フィリピン料理)  
韓陽苑 (焼肉レストラン)  
幸 全店 (日本食レストラン)  
麻布 (日本食レストラン)  
Circa 1900 (洋食)  
一路発 (ラーメン)  
但馬屋 (焼肉)  
The MEATMASTER by SKILLET  
Meet chance Japanese Restaurant

美容・健康

ワウ・セブ歯科医院 (歯医者)

スマイルデンタル (歯医者)  
Japanese Tea Lounge (マッサージ)  
AVALON SPA (マッサージ) マンドラウエ市  
ProDent Advanced Oral Health (歯医者) : セブ市)

レジャー・スポーツ

セブトップ (遊覧飛行、体験飛行)

その他

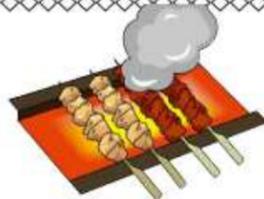
Character Studio (オリジナルグッズ)  
誰でもヒーロー (ボランティア)  
NPO セブンスピリット / Sevnsprit (ボランティア)  
QQ English (英会話学校)  
DT Cebu (翻訳・年金申請業務)  
Sky Water Park (プール & レストラン)  
Wabi Linkage Corporation (翻訳業務)

旅する

フレンドシップツアーズ  
KSB トラベル  
AS レンタカー

**協賛店募集のお知らせ**

セブ日本人会では協賛店を募集しております。  
ご希望の方は日本人会までお知らせ下さい。協賛店になって頂いたお店はセブ島通信でご紹介をさせていただきます



**割引、もしくは特別サービス御座います。必ず会員証をご持参ください**

広告募集中です。セブ島通信の発行費は広告料金でまかなっています。ぜひご協力ください。

【広告料金】 ① 3分の1 2段 800 ペソ  
② 2分の1 2段 1,200 ペソ  
③ 3分の2 2段 1,600 ペソ  
④ 全幅 2段 2,400 ペソ

【お願い】 ①最低 6 ヶ月は継続してください。  
②この 3 号分は同一原稿です。  
③お支払は前払原則です。  
④完成した原稿をお持ちください。

【お申込みは】  
セブ日本人会事務局  
電話：032-343-8066  
FAX：032-343-7663

広告掲載のお礼

この度フリーペーパー各社 (セブトリップ、咲楽、セブポット様) のご厚意により日本人会の情報、お知らせを無料で掲載していただくことになりました。いろいろな情報がたくさんの方に発信できるようになり関係者一同喜んでます。この場を借りて御礼を申し上げます。

セブ日本人会 会長 松田和人



★セブ島通信に記事を掲載したい方は「メール：info@ja-cebu.com」迄、お問合せください。  
★セブ島通信では、発行日 (奇数月の月初) の 1 ヶ月前を締切として原稿を公募しております。